



【発信日】令和元年 6月7日

【問い合わせ先】

大野市役所（2階 26番窓口）

企画総務部防災防犯課 乾川・渡辺

電話 0779-66-1111 内線 2703

防災とアウトドアの融合！楽しい思い出が命を救う

～ 結の防災キャンプ開催 ～

避難所生活をアウトドア体験に置き換え、災害時に避難所で行う共同生活・共同作業を通じて、世代間の交流や家族のふれあい、若者の交流のきっかけなどにもつながる、楽しく学べる防災イベントを実施します。

若者世代を対象に参加を呼び掛けていますので、周知にご協力をお願いします。

また、当日、取材くださいますよう重ねてお願い申し上げます。

記

- 日時 6月22日（土）午後2時 ～ 6月23日（日）午前10時（1泊2日）
（雨天決行ですが、荒天、気象警報発令時は事務局の判断により開催を中止する場合があります。）
- 場所 旧蔵生小学校（大野市蔵生126-32）
- 内容 テントで宿泊、避難所炊き出しカレー作り、非常食で朝ごはん、地震体験
アウトドア防災ガイド「あんどうりす」さんによる防災講演会、避難所で朝ヨガ
- 対象 20代～30代の独身男女、小学生以下の子どもを持つ家族
- 定員 100名（先着）
- 参加料 無料
- 申込み 別添チラシの参加申込書で報告するか電話、電子メールで連絡する。
【締切6月14日（金）】
FAX：0779-66-7708 TEL：0779-66-1111（内線2701-2704）
E-Mail：bosai@city.fukui-ono.lg.jp
- その他 ・詳細は別添チラシ参照。市ホームページでも掲載しています。

結の防災キャンプ

結の
故郷
越前おおの

～楽しい思い出が命を救う～

防災と聞くと堅苦しいイメージがあるけど、とても大事なこと
楽しくてちょっと不便さも感じながらの避難所生活を
みんなで体験してみませんか？



日時 6/22(土)23(日) (1泊2日)

※雨天決行/荒天中止

場所 旧蕨生小学校

参加
無料

主催 大野市役所 防災防犯課

協力 大野市消防本部 自衛隊福井地方協力本部 陸上自衛隊第372施設中隊
大野市赤十字奉仕団 北陸コカ・コーラボトリング株式会社

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

11 住み続けられる
まちづくりを



《詳しくは裏面へ》

結の防災キャンプ



進行表

開催日時 2019年 6月22日(土)~23日(日)
開催場所 旧蔵生小学校

日程	進行時間	次第	場所	内容(協力団体)
1日目	14:00	チェックイン	生徒玄関	避難所到着
	15:00	開会式	グラウンド	
	15:15	オリエンテーション		避難所生活のルール説明 チーム編成・自己紹介タイム
	16:00	カレー作り	生徒玄関前	日赤奉仕団 陸上自衛隊第372施設中隊
	18:00	夕食		スタッフも参加者も全員で食事
	19:00	防災講演会	体育館	講師:あんどりすさん
	20:30	自由時間	グラウンド ホール	ミニたき火 避難所カフェ (協力:CROP)
2日目	23:00	就寝	グラウンド 体育館	グラウンド:テントで寝る 体育館:サボトマットと毛布で寝る
	7:00	朝ヨガ	グラウンド	講師:飛石めぐみさん
	7:50	朝食	配布	非常食で朝ごはん
	8:50	掃除・後始末	体育館 各教室	全員で掃除 合言葉は”使う前よりキレイに!”
	9:20	閉会式	グラウンド	

講演
1日目(19:00~20:30)
アウトドア防災ガイド



あんどりす さん

阪神淡路大震災の被災後、アウトドアの世界に。“防災の必要性を痛感しているものの、防災中心の生活は難しい、防災は苦手”そんな方におすすめのすく実践できるアイディアを全国各地でレクチャー。講演数は年間100回以上。

体験・講習

地震体験車
過去の地震を再現、震度7を体験



ロープワーク講習

いざという時にも使えるロープの結び方を消防署員が紹介



朝ヨガ
2日目(7:00~7:50)
YOGAインストラクター



飛石めぐみ さん

あかちゃんからシニアまで、誰にでも、無理なくできる伝統的なyogaを指導。活動の場は、地方公共団体・教育・福祉分野と、幅広い。またyogaの研究発表等、全国で活動。

その他にも

- ・災害時に活躍する自衛隊・消防車両の展示
- ・非常食をローリングストック(新しい備蓄方法)
- ・ミリめしの展示(自衛隊の缶詰を紹介)
- ・避難先でもホッと一息(コヒ-のふるまい)
- ・東日本大震災で実際の避難所生活の体験談を公開